

特別支援学校中学部 保健体育

解答についての注意点

- 1 問題は、特別支援教育に関する大問 **1**、教科等に関する大問 **2**～大問 **5** の各問題から構成されています。
- 2 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 3 大問 **1**～大問 **4** については、マーク式解答用紙に、大問 **5** については、記述式解答用紙に記入してください。
- 4 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 5 大問 **1**～大問 **4** の解答は、選択肢のうちから、問題で指示された解答番号の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。
例えば、「解答番号は 」と表示のある問題に対して、「3」と解答する場合は、解答番号 の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 6 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 7 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

大阪府では、「障害」という言葉が、前後の文脈から人や人の状態を表す場合は、「害」の漢字をひらがな表記とし、「障がい」としています。問題中では、機関・団体の名称等の固有名詞や、法令や文献等からの引用部分については、もとの「障害」の表記にしています。

1 特別支援教育に関連する法令や近年の動向について、次の(1)～(5)の問いに答えよ。

(1) 次の文は、障害者基本法(平成25年6月26日改正)の第三条の条文である。空欄A～Cに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第三条 第一条に規定する社会の実現は、全ての障害者が、障害者でない者と等しく、基本的人権を享有する個人としてその尊厳が重んぜられ、その尊厳にふさわしい生活を保障される権利を有することを前提としつつ、次に掲げる事項を旨として図られなければならない。

- 一 全て障害者は、として社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会が確保されること。
- 二 全て障害者は、可能な限り、どこで誰と生活するかについての選択の機会が確保され、地域社会においてすることを妨げられないこと。
- 三 全て障害者は、可能な限り、言語(手話を含む。)その他の意思疎通のための手段についての選択の機会が確保されるとともに、のための手段についての選択の機会の拡大が図られること。

	A	B	C
1	社会を構成する一員	他の人々と共生	情報の収集又は整理
2	地域を構成する一員	自立して生活	情報の収集又は整理
3	社会を構成する一員	他の人々と共生	情報の取得又は利用
4	社会を構成する一員	自立して生活	情報の取得又は利用
5	地域を構成する一員	自立して生活	情報の取得又は利用

(2) 「障害を理由とする差別の解消の推進に関する基本方針」(平成27年2月24日閣議決定)に関する記述のうち、正しいものの組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

ア 行政機関等においては、その事務・事業の公共性に鑑み、障がい者差別の解消に率先して取り組む主体として、不当な差別的取扱いの禁止が法的義務とされているが、事業者については努力義務である。

イ 障がい者の事実上の平等を促進し、又は達成するために必要な特別の措置、例えば、障がい者を障がい者でない者と比べて優遇する取扱い(いわゆる積極的改善措置)については、不当な差別的取扱いには当たらない。

ウ 対象となる障がい者は、いわゆる障害者手帳を所持した、身体障がい、知的障がい、精神障がい(発達障がいを含む)、その他の心身の機能の障がいがある者であって、障がい及び社会的障壁により継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける状態にあるものである。

エ 障がい者差別の解消を効果的に推進するには、障がい者及びその家族その他の関係者からの相談等に的確に応じることが必要であり、国及び地方公共団体においては、相談窓口を明確にするとともに、相談や紛争解決などに対応する職員の業務の明確化・専門性の向上などを図ることにより、体制を整備するものとする。

- 1 アーウ
- 2 アーイ
- 3 アーエ
- 4 イーウ
- 5 イーエ

(3) 「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進(報告)」(平成24年7月23日 中央教育審議会初等中等教育分科会)について、次の①、②の問いに答えよ。

① 下の文は、「合理的配慮」の決定に当たっての基本的考え方について述べたものである。空欄A～Dに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

「合理的配慮」を行う前提として、学校教育に求めるものを以下のとおり整理した。

(ア) 障害のある子どもと障害のない子どもが共に学び共に育つ理念を共有する教育

(イ) 一人一人の状態を把握し、の最大限の伸長を図る教育(確かな学力の育成を含む)

(ウ) 健康状態の維持・改善を図り、をつくる教育

(エ) コミュニケーション及び人との関わりを広げる教育

(オ) を深め自立し社会参加することを目指した教育

(カ) を高めていく教育

	A	B	C	D
1	子どもの個性	生涯にわたる健康の基盤	他者理解	自己肯定感
2	一人一人の能力	生涯にわたる健康の基盤	他者理解	自己肯定感
3	子どもの個性	学齢期における健やかな体	自己理解	自己有用感
4	一人一人の能力	学齢期における健やかな体	他者理解	自己有用感
5	一人一人の能力	生涯にわたる健康の基盤	自己理解	自己肯定感

- ② 下の文は、「多様な学びの場の整備と学校間連携等の推進」について述べたものの一部である。下線部ア～オの語句について正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

特別支援学校は、小・中学校等の教員への支援機能、特別支援教育に関する_ア教材・教具提供機能、障害のある児童生徒等への指導・支援機能、関係機関等との_イ連絡・調整機能、小・中学校等の教員に対する研修協力機能、障害のある児童生徒等への施設設備等の提供機能といった_ウセンター的機能を有している。今後、域内の教育資源の組合せ（スクールクラスター）の中で_エネットワーク機能を発揮し、_オ通級による指導など発達障害をはじめとする障害のある児童生徒等への指導・支援機能を拡充するなど、インクルーシブ教育システムの中で重要な役割を果たすことが求められる。

	ア	イ	ウ	エ	オ
1	×	○	○	×	○
2	○	○	×	×	×
3	○	×	○	○	○
4	×	○	×	○	×
5	○	×	○	×	○

(4) 学校教育法（平成29年5月改正）又は学校教育法施行規則（平成30年3月改正）における特別支援学校に関する記述のうち、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 特別支援学校では、特別の事情のあるときを除いて、スクールバスを運行しなければならない。
- 2 特別支援学校には、高等部を置かなければならない。
- 3 特別支援学校の高等部の同時に授業を受ける一学級の生徒数は、三十人以下を標準とする。
- 4 特別支援学校の小学部、中学部又は高等部の学級は、特別の事情のある場合を除いては、視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者又は病弱者の別ごとに編制するものとする。
- 5 特別支援学校の小学部、中学部又は高等部においては、知的障害者である児童若しくは生徒又は複数の種類の障害を併せ有する児童若しくは生徒を教育する場合において特に必要があるときは、国語と算数（数学）のみ、合わせて授業を行うことができる。

(5) 学校教育法施行令（平成29年9月改正）第二十二條の三で定める視覚障害者等の障害の程度について、空欄A～Eに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

区分	障害の程度
視覚障害者	両眼の視力がおおむね <input type="text" value="A"/> 未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のものうち、拡大鏡等の使用によつても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害者	両耳の聴力レベルがおおむね <input type="text" value="B"/> デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によつても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
知的障害者	一 知的発達の遅滞があり、他人との意思疎通が困難で日常生活を営むのに頻繁に援助を必要とする程度のもの 二 知的発達の遅滞の程度が前号に掲げる程度に達しないものうち、 <input type="text" value="C"/> が著しく困難なもの
肢体不自由者	一 肢体不自由の状態が <input type="text" value="D"/> によつても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 二 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者	一 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が <input type="text" value="E"/> 医療又は生活規制を必要とする程度のもの 二 身体虚弱の状態が <input type="text" value="E"/> 生活規制を必要とする程度のもの

	A	B	C	D	E
1	○・三	六〇	社会生活への適応	補装具の使用	継続して
2	○・一	六〇	環境の把握	補装具の使用	おおむね六ヶ月以上の
3	○・三	八〇	社会生活への適応	適切な介助	おおむね六ヶ月以上の
4	○・三	六〇	環境の把握	補装具の使用	おおむね六ヶ月以上の
5	○・一	八〇	社会生活への適応	適切な介助	継続して

2 中学校学習指導要領（平成29年3月告示）「第2章 第7節 保健体育」の内容について、次の（1）～（5）の問いに答えよ。

（1）「第2 各学年の目標及び内容 保健分野 1 目標（1）（2）」について、正しく記載されているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 （1）社会生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
（2）健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- 2 （1）社会生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
（2）健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、自ら解決する力を養う。
- 3 （1）個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
（2）健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- 4 （1）個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
（2）健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、自ら解決する力を養う。
- 5 （1）個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
（2）健康についての他者の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、自ら解決する力を養う。

(2)「第2 各分野の目標及び内容 保健分野 2 内容」について、空欄A～Cに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

(1) 健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 健康な生活と疾病の予防について理解を深めること。

(ア) ～略～

(イ) 健康の保持増進には、年齢、生活環境等に応じた (A) の調和のとれた生活を続ける必要があること。

(ウ) ～略～

(エ) (B) などの行為は、心身に様々な影響を与え、健康を損なう原因となること。また、これらの行為には、個人の心理状態や人間関係、社会環境が影響することから、それぞれの要因に適切に対処する必要があること。

(オ) 感染症は、病原体が主な要因となって発生すること。また、感染症の多くは、発生源をなくすこと、感染経路を遮断すること、(C) を高めることによって予防できること。

	A	B	C
1	食事、休養及び睡眠	喫煙、飲酒、薬物乱用	主体の抵抗力
2	運動、食事、休養及び睡眠	喫煙、飲酒	社会の予防接種率
3	食事、休養及び睡眠	喫煙、薬物乱用	主体の抵抗力
4	運動、食事、休養及び睡眠	喫煙、飲酒、薬物乱用	主体の抵抗力
5	運動、食事、休養及び睡眠	喫煙、飲酒、薬物乱用	社会の予防接種率

(3)「第2 各分野の目標及び内容 体育分野 第3学年 2 内容」について、空欄A～Dに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

C 陸上競技

陸上競技について、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

- (1) 次の運動について、(A) や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けること。
- ア 短距離走・リレーでは、中間走へのつなぎを滑らかにして速く走ることやバトンの受渡しで次走者のスピードを十分高めること、長距離走では、自己に適したペースを維持して走ること、ハードル走では、(B) を維持した走りからハードルを低く越すこと。
- イ 走り幅跳びでは、スピードに乗った助走から力強く踏み切って跳ぶこと、走り高跳びでは、(C) 助走から力強く踏み切り滑らかな空間動作で跳ぶこと。
- (2) 動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えること。
- (3) 陸上競技に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、(D) を大切にしようとする事、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする事などや、健康・安全を確保すること。

	A	B	C	D
1	記録の向上	姿勢	曲線的な	ルールやマナー
2	体力の向上	スピード	曲線的な	記録の向上
3	体力の向上	スピード	リズムカルな	記録の向上
4	体力の向上	姿勢	曲線的な	ルールやマナー
5	記録の向上	スピード	リズムカルな	ルールやマナー

(4)「第2 各分野の目標及び内容 体育分野 第3学年 2 内容」について、空欄A～Dに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

H 体育理論

(1) 文化としてのスポーツの (A) について、課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 文化としてのスポーツの (A) について理解すること。

(ア) スポーツは、(B) な生活を営みよりよく生きていくために重要であること。

(イ) オリンピックやパラリンピック及び国際的なスポーツ大会などは、(C) や世界平和に大きな役割を果たしていること。

(ウ) スポーツは、民族や国、(D)、障害の違いなどを超えて人々を結び付けていること。

	A	B	C	D
1	意義	文化的	国際親善	人種や性
2	本質	社会的	経済発展	言語や性
3	意義	社会的	経済発展	人種や性
4	本質	文化的	国際親善	人種や性
5	意義	文化的	経済発展	言語や性

(5) 「第2 各分野の目標及び内容 体育分野 内容の取扱い」に関する記述について、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- A 「D水泳」の運動については、第1学年及び第2学年においては、「クロール」、「平泳ぎ」、「背泳ぎ」、「バタフライ」、「複数の泳法又はリレー」の中から選択して履修できるようにすること。また、泳法との関連において水中からのスタート及びターンを取り上げること。
- B 「F武道」の運動については、「柔道」、「剣道」のいずれかを選択して履修できるようにすること。なお、学校や地域の実態に応じて、その他の武道についても履修させることができること。
- C 「Gダンス」の運動については、「創作ダンス」、「フォークダンス」、「現代的なリズムのダンス」の中から選択して履修できるようにすること。なお、学校や地域の実態に応じて、その他のダンスについても履修させることができること。
- D 自然との関わりの深いスキー、スケートや水辺活動などの指導については、学校や地域の実態に応じて積極的に行うことに留意するものとする。
- E 集合、整頓、列の増減、方向変換などの行動の仕方を身に付け、能率的で安全な集団としての行動ができるようにするための指導については、内容の「A体づくり運動」から「Gダンス」までの領域において適切に行うものとする。

	A	B	C	D	E
1	×	○	○	○	×
2	○	×	○	×	○
3	○	○	×	○	×
4	×	×	○	○	○
5	○	○	×	×	○

3 科目「体育」に関する（１）～（６）の問いに答えよ。

（１）スポーツ基本法に基づく「第２期スポーツ基本計画」の「中長期的なスポーツ政策の基本方針」についての抜粋である。文中の空欄A～Eに入る語句の正しい組合せはどれか。１～５から一つ選べ。解答番号は

スポーツの「楽しさ」「喜び」こそがスポーツの価値の中核であり、全ての人々が自発的にスポーツに取り組み自己実現を図り、スポーツの力で輝くことにより、前向きで活力ある社会と、絆の強い世界を創る。

１ スポーツで「人生」が変わる！

スポーツを「する」ことで、スポーツの価値が最大限享受できる。

スポーツを「する」「みる」「（ A ）」ことでみんながその価値を享受できる。

スポーツを生活の一部とすることで、人生を楽しく健康で生き生きとしたものにできる。

２ スポーツで「社会」を変える！

スポーツの価値を共有し人々の意識や行動が変わることで、社会の発展に寄与できる。

スポーツは共生社会や（ B ）社会の実現、経済・地域の活性化に貢献できる。

３ スポーツで「世界」とつながる！

スポーツは「多様性を尊重する世界」「持続可能で（ C ）世界」「クリーンでフェアな世界」の実現に貢献できる。

４ スポーツで「（ D ）」を創る！

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等を好機として、スポーツで人々がつながる国民運動を展開し、オリンピックムーブメントやパラリンピックムーブメントを推進。

本計画期間においては、「スポーツ参画人口」を拡大し、スポーツ界が他分野との連携・協働を進め、「（ E ）」を実現する。

	A	B	C	D	E
1	たのしむ	情報化	平和的な	健康	スポーツ王国日本
2	たのしむ	健康長寿	平和的な	未来	一億総スポーツ社会
3	ささえる	情報化	逆境に強い	未来	スポーツ王国日本
4	ささえる	健康長寿	逆境に強い	未来	一億総スポーツ社会
5	ささえる	情報化	平和的な	健康	一億総スポーツ社会

(2) 次の文は、「オリンピック憲章」におけるオリンピズムの根本原則である。文中の空欄A～Eに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

オリンピズムは肉体と意志と（ A ）のすべての資質を高め、バランスよく結合させる生き方の哲学である。オリンピズムはスポーツを（ B ）、教育と融合させ、生き方の創造を探究するものである。その生き方は努力する喜び、良い模範であることの（ C ）価値、社会的な責任、さらに普遍的で根本的な倫理規範の尊重を基盤とする。

オリンピズムの目的は、人間の尊厳の保持に重きを置く（ D ）な社会を奨励することを目指し、スポーツを人類の調和の取れた（ E ）に役立てることにある。

	A	B	C	D	E
1	知識	社会	教育的	平等	生き方
2	精神	文化	文化的	平和	発展
3	知識	社会	文化的	平等	生き方
4	精神	文化	教育的	平和	発展
5	精神	文化	教育的	平等	発展

(3) 水泳の公式ルールにおける記述について、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 自由形は、メドレーリレーおよび個人メドレーにおける自由形を含めて、どのような泳ぎ方で泳いでもよい。
- B 平泳ぎの両脚の動作は、同時に左右対称に行わなければならないが、両腕は左右対称でなくてもよい。
- C 背泳ぎは折り返し動作中を除き、競技中は常におおむけの姿勢で泳がなければならない。おおむけの姿勢とは、頭部を除き、肩の回転角度が水面に対し90度未満であることをいう。
- D 平泳ぎはスタート後と折り返し後に、最初の平泳ぎの蹴りの前にバタフライキックが1回許される。
- E 自由形競技またはメドレー競技の自由形に限り、プールの底に立つことは失格とならないが、歩くことは許されない。

	A	B	C	D	E
1	×	×	○	○	○
2	○	○	×	×	×
3	×	×	×	○	○
4	○	×	○	×	×
5	×	○	○	×	○

(4) サッカーの公式ルールにおける記述について、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A キックオフから相手チームのゴールに直接入れて得点することができる。
- B ボールがコーナーフラッグポストからはね返ってフィールド内に戻った場合、アウトオブプレーとなる。
- C オフサイドポジションにいるプレーヤーが、スローインによって直接ボールを受けた場合、オフサイドの反則にならない。
- D ゴールキーパーが、味方からスローインされたボールを自陣のペナルティーエリア内において直接手で受けた場合、その位置から相手チームの直接フリーキックとなる。
- E プレーヤーが得点し、シャツを脱いだり頭にかぶったりして喜びを表現した場合、警告の対象となる。

	A	B	C	D	E
1	×	○	○	×	×
2	○	×	○	×	○
3	×	×	×	○	○
4	○	×	○	○	×
5	×	○	×	○	○

(5) バドミントンに関するA～Eの問いについて、正しい答えの組合せはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

- A ネット前にきたシャトルを、相手サイドのネット前に落とすショットを何というか。
- B コートのラインの幅は何mmか。
- C サービスの際、サーバーはシャトル全体を体のどの部分より下で打たなければいけないか。
- D 後方から相手のネット前に落とすようなショットを何というか。
- E プレーヤーがシャトルを打とうとするラケットの動きを何というか。

	A	B	C	D	E
1	ドロップ	60mm	ウエスト	ヘアピン	ストローク
2	ヘアピン	60mm	肩	ドロップ	フォロースルー
3	ヘアピン	40mm	肩	ドロップ	フォロースルー
4	ドロップ	40mm	ウエスト	ヘアピン	ストローク
5	ヘアピン	40mm	ウエスト	ドロップ	ストローク

(6) バスケットボールの公式ルールにおける記述について、空欄A～Cに入る数字の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ・スローインでは、ボールを手放すのに（ A ）秒を超えてはならない。
- ・ジャンプボールの際は、ジャンパーは（ B ）回までしかタップすることはできない。
- ・ゲームクロックが動いている間、フロントコート内でライブのボールをコントロールしているチームの選手は、相手チームのバスケットに近い制限区域内に（ C ）秒以上とどまることはできない。

	A	B	C
1	5	2	3
2	4	2	4
3	4	1	3
4	5	1	3
5	5	2	4

4 科目「保健」に関する(1)～(7)の問いに答えよ。

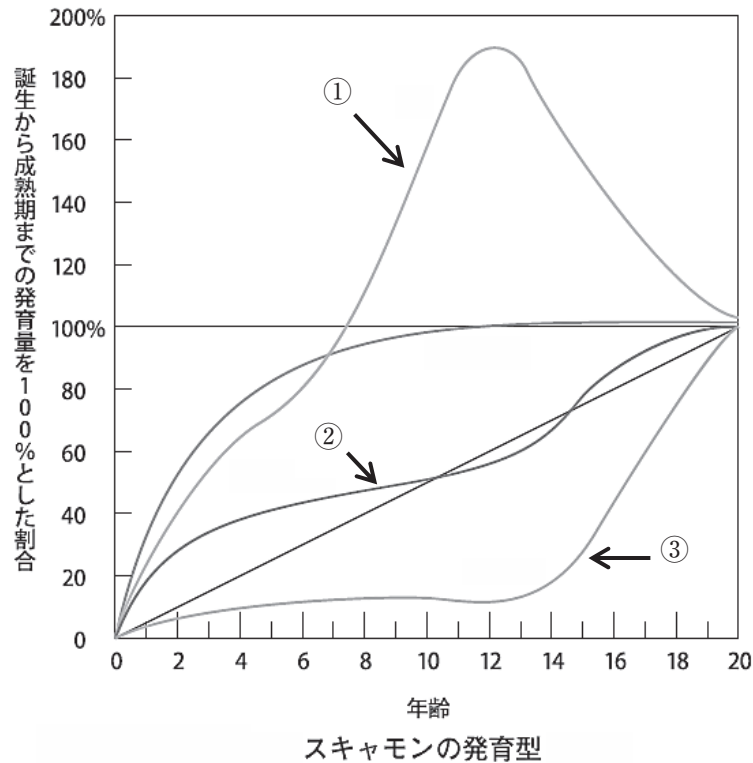
(1) 次のA～Dに該当する感染症の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- A 特に感染力が強く、空気感染、飛沫感染、接触感染でヒトからヒトへ感染する。一度感染して発症すると一生免疫が持続すると言われている。
- B 蚊を介して感染する。突然の高熱、頭痛、嘔吐などで発病し、死に至ることもある。
- C 5歳以下の子どもがかかることが多く、主に感染した人の便を介してうつり、手足の筋肉や呼吸する筋肉等に作用して麻痺を生じることがある。
- D 主に傷口に菌が入り込んで感染を起こし毒素を通して、さまざまな神経に作用する。

	A	B	C	D
1	風 し ん	ポ リ オ	ジフテリア	麻 し ん
2	麻 し ん	ジフテリア	破 傷 風	ポ リ オ
3	ジフテリア	日本脳炎	ポ リ オ	麻 し ん
4	風 し ん	ペ ス ト	破 傷 風	ポ リ オ
5	麻 し ん	日本脳炎	ポ リ オ	破 傷 風

(2) 発育・発達における成長のパターンと第二次性徴に関する記述について、誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は



「成長期女性アスリート指導者のためのハンドブック

(2014年3月独立行政法人日本スポーツ振興センター) より」

- 1 ①の神経系は最も早く、頭囲の発育や脳の重量増加に一致するカーブである。
- 2 ②の一般型は、身長や臓器の重量であり、新生児期に一番発育し、次に思春期に発育する。
- 3 ③の生殖型は、思春期になるまでほとんど発育がみられず、思春期になると第二次性徴が出現する。女子は9歳、男子は11歳ごろから始まる。
- 4 発育は連続的だが、一定のスピードで進むのではなく、新生児期が一番伸びて、次いで思春期に発育する。各臓器も一定のスピードではなく、それぞれの臓器別に特有の速度をもって発育する。
- 5 女子が先に第二次性徴に入るため、10～13歳の間は女子の方が身長、体重、座高などが大きくなる。

(3) 生活習慣病における記述について、誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 骨粗鬆症：とくに女性に多い病気で、骨がもろくて骨折しやすい状態になる病気。
- 2 糖尿病：血糖値が高い状態が続いており、放置するとさまざまな「合併症」を起こす。
- 3 痛風：男性に多くみられ、体内で結晶化したアミノ酸が関節や腎臓に溜まり、激痛が起こる。
- 4 狭心症：心筋への血液が不足し、胸がぎゅっと締め付けられるような痛みが生じる。
- 5 動脈硬化：十分に太くて柔軟な動脈が、何かしらの原因で狭くなったり、硬く変化してしまう病気。

(4) 大阪府の自転車におけるルールについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 大阪府では、自転車の安全で適正な利用を促進し、事故を防止するとともに、事故にあったときの備えや被害者の保護を目的として、「大阪府自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例（大阪府自転車条例）」を制定した。
- B 自転車利用者（未成年者の場合は保護者）は、大阪府自転車条例により、自転車保険に加入しなければならない（義務化）。自転車事故の被害により、数千万円の賠償金を支払う場合もあり、この賠償責任は未成年者であっても免れられない。
- C TSマーク付帯保険は、個人に保険をかけるため、どの自転車でも事故を起こした場合は、保険の対象となる。
- D 信号無視や酒酔い運転など「危険行為」により、5年に2回以上摘発された違反者は、講習の対象になる。
- E 自転車歩道通行可の標識等がある場合など、普通自転車で歩道を通行することができるが、歩道を通行する場合は、歩道の中央から車道寄りの部分を通行しなければならない。

	A	B	C	D	E
1	○	×	○	○	○
2	○	○	×	×	○
3	○	○	○	×	×
4	×	×	×	×	○
5	×	×	○	○	○

(5) 避妊に関する正しい記述を下のA～Eより選んだ場合、正しい組合せはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

- A コンドームは、男性または女性の性器に装着し、精子が陰内や子宮内に進入するのを防ぐものである。
- B ピルは、男性ホルモンの入った錠剤で、排卵抑制、着床阻害、頸管粘液の変化などの作用で避妊を行うものである。
- C 子宮内避妊具（IUD）は子宮腔内にプラスチック、さらに銅や黄体ホルモンが付加された小さな器具を挿入し、避妊を行うものである。
- D 緊急避妊法とは、犯罪被害に遭った時や避妊に失敗した時などに、内服薬で緊急的に避妊する方法のことであり、性交から服薬まで96時間を超えないようにする。
- E 緊急避妊による受診時は、健康保険は適応されない。

- 1 A B E
- 2 A C E
- 3 A D
- 4 B C E
- 5 B D

(6) 認知症における記述について、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 認知症とは、生後いったん正常に発達した種々の精神機能が慢性的に減退・消失することで、日常生活・社会生活を営めない状態をいう。
- B 認知症の症状には「中核症状」と「行動・心理症状」があり、「中核症状」とは、BPSDとも言われ、その人の置かれている環境や、人間関係、性格などが絡み合って起きてくるため、人それぞれ表れ方が違う。
- C わが国の認知症患者数は、2012年で462万人と推計されており、2025年には約700万人、65歳以上の高齢者の5人に1人になると見込まれている。
- D 「認知症サポーター」とは、認知症に関する正しい知識と理解を持ち、地域や職域で認知症の人や家族に対してできる範囲での手助けをする人であり、市町村などで実施されている認知症サポーター養成講座を受講する必要がある。
- E 65歳未満で発症する認知症を「若年性認知症」といい、厚生労働省2009年調査によると全国における若年性認知症者数は3.78万人と推計された。

	A	B	C	D	E
1	×	○	×	○	○
2	○	×	○	×	×
3	○	○	×	×	○
4	○	×	○	○	○
5	×	○	○	○	×

(7) 介護保険制度における記述について、誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 介護保険制度は、1997年に介護保険法が成立し、2000年から施行された。
- 2 介護保険制度の被保険者は、65歳以上の者（第1号被保険者）と、40～64歳の医療保険加入者（第2号被保険者）となっている。
- 3 今後、増加が見込まれる慢性期の医療・介護ニーズへの対応のため、新たな介護保険施設である介護医療院が創設された。
- 4 要介護認定（要支援認定を含む。）は、介護の必要量を各都道府県の基準に基づき、客観的に判定する仕組みであり、一次判定及び二次判定の結果に基づき、市町村が申請者について要介護認定を行う。
- 5 2018年8月より、65歳以上の一定収入以上の者は、介護保険の自己負担が最大3割になる。

5 次の(1)～(14)の問いに答えよ。

(1) 水泳におけるメドレーリレーの順番を次の空欄A～Cに入る正しい泳法を答えよ。

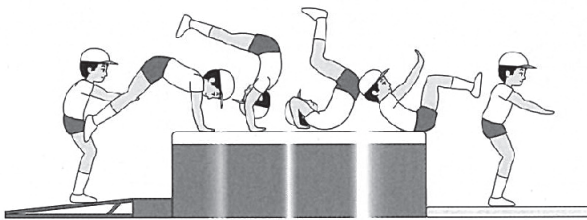
(A) ⇒ (B) ⇒ (C) ⇒ 自由形

(2) 次の鉄棒運動の技に関する記述について、空欄A、Bに入る適切な語句を答えよ。

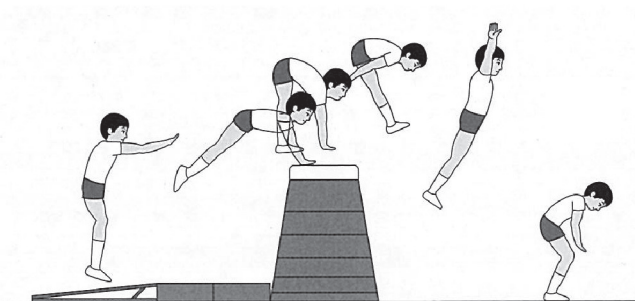
・学習指導要領解説「高等学校保健体育編・体育編（平成21年）、中学校保健体育編（平成29年）」に記載されている鉄棒運動の前方支持回転は、(A)系の(B)技群の前転グループに分類されている。

(3) 次の跳び箱運動における技の名称を答えよ。

A



B



「学校体育実技指導資料 第10集 器械運動指導の手引（平成27年3月文部科学省）」

(4) ソフトボールにおいて、ダブルベースが置かれている塁とその理由を答えよ。

(5) 柔道における抑え込みの判定と時間について、空欄A、Bに入る適切な数字を答えよ。

・抑え込みの判定は、(A) 秒で「技あり」、(B) 秒で「一本」となる。

(6) バレーボールにおける、「リベロ」について特徴を2つ以上挙げ、説明せよ。

(7) 次の説明文に当てはまる用語は何か答えよ。

A ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競うパラリンピックの正式種目。

B 国民の健康づくり、疾病予防をさらに積極的に推進することを目的に平成14年に制定された法律。

C 全力疾走などの高強度の運動を断続的に反復して行う場合、十分な休息時間をはさみながら行うトレーニングの名称。

D 運動中のエネルギーの使われ方や筋肉の活動の仕方と関係する能力が増加することの原理の名称。

E 世界各国におけるドーピングの根絶と公正なドーピング防止活動の促進を目的として、国際的なドーピング検査基準の統一やドーピング違反に対する制裁手続の統一等を行うための国際的な機関。

(8) たばこの害における記述について、空欄A～Dに入る適切な語句を答えよ。

・本人は喫煙しなくても、身の回りのたばこの煙を吸わされてしまうことを(A)という。

・たばこの煙には約4000種類の(B)物質、約200種類の(C)物質、60種類以上の(D)物質が含まれている。

(9) 第二性徴に関する記述について、空欄A～Cに入る適切な語句を答えよ。

- ・第二性徴とは思春期になってあらわれる、(A) 以外の身体の各部分にみられる男女の特徴のことをいう。
- ・下垂体から (B) が分泌され、男性は精巣、女性は卵巣に作用し、精巣から男性ホルモン、卵巣から女性ホルモンが出される。
- ・女性のからだの変化として、乳房の発達や、丸みを帯びたからだつきになってきたり、(C) が起こる。

(10) 身長160cmで体重64.0kgの男性のBMIを求めよ。なお、必要な場合は、少数第2位を四捨五入すること。

(11) 保健・医療制度に関する記述について、空欄A～Cに入る適切な語句を答えよ。

- ・(A) 医薬品とは、新薬の特許が切れた後に製造販売される、新薬と同一の有効成分を同一量含み、同一の効能・効果を持つ医薬品のことである。
- ・(B) とは、患者・家族が病状や治療について十分に理解し、また、医療職も患者・家族の意向や様々な状況や説明内容をどのように受け止めたか、どのような医療を選択するか、患者・家族、医療職、ソーシャルワーカーやケアマネジャーなど関係者と互いに情報共有し、皆で合意するプロセスである。
- ・(C) とは、患者が治療方針を選択する場合などにおいて、主治医以外の専門医から診断や治療方針についての意見を聞くことができる制度である。

(12) 食品ロスに関する記述（平成29年版消費者白書第1部第2章第2節（4）抜粋）について、空欄A～Cに入る適切な語句を答えよ。

家庭での食品ロスの原因として自らの生活の中で最も思い当たるものを聞いた結果、「直接廃棄」が26.7%、「(A)」が23.7%、「過剰除去」が12.8%、「思い当たるものはない」が36.8%という結果でした。

「(B)」とは、定められた方法により保存した場合において、期待されるすべての品質の保持が十分に可能であると認められる期限を示す年月日のことです。一方、「(C)」とは、定められた方法により保存した場合において、腐敗、変敗その他の品質（状態）の劣化に伴い安全性を欠くこととなるおそれがないと認められる期限を示す年月日のことです。「必要な量だけ購入」して「食べきる」ことが食品ロス削減のポイントとなります。

(13) 厚生労働省が示す、「家庭でできる食中毒予防の6つのポイント」の元となる食中毒予防の3原則について、空欄A～Cに入る適切な語句を答えよ。

家庭でできる食中毒予防の6つのポイント

ポイント1	食品の購入	ポイント2	家庭での保存	ポイント3	下準備
ポイント4	調理	ポイント5	食事	ポイント6	残った食品

食中毒菌を (A)、(B)、(C)。

(14) 次の文は内閣府が平成19年に策定した憲章の一部である。憲章名を答えよ。

[抜粋]

誰もがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たす一方で、子育て・介護の時間や、家庭、地域、自己啓発等にかかる個人の時間を持つ健康で豊かな生活ができるよう、今こそ、社会全体で仕事と生活の双方の調和の実現を希求していかなければならない。

